



指定障害者支援施設

さやま園 ▲● だより

GOOD DAY SUNSHINE PROJECT!

見学者をご案内するとほんどの方が「うわあー、日当たりがいいお部屋ですね。わたしも住んでみたい!」とか、「自分も入所させてくれないかなあ」などとおっしゃる。

本気ですか?冗談だつたら、現に入所している利用者はどう思うだろ?と、内心楽しくはない気分で聞いている。

給食の試食の後も「うらやましいですね。こんな手の込んだお料理が食べられて。毎食これだつたら幸せだ。」とおっしゃるご仁。帰りにレストランに寄つたり、居酒屋に行つたり、あるいはご家族の手料理で、もつとおいしいものを自分で選んで食べているんでしょう!?

基本お代わりはないし、メニューも選べない。利用者が「今日の料理は苦手なメニューだから、キャンセルしてね。近所で外食してくるから…。」とは絶対言えない。

悪気はないが、発言の方はどうかでご自分と比べているような気がする。比べていて「ご自分にアドバンテージがあるからこそ、心にもないことを行うのかもしねれない。

口が過ぎた。

人は本質的に社会的存在であり、その社会的な環境においてうまく生きていくために、自分の能力、才能、実力、容姿、社会的ステータス、経済状況などを、正確に評価しようとすると傾向にあります。人は自分と何かしら共通点のある他者と自分を比べて自分を評価します。自分よりも劣ると思われるものと自分を比べることを、

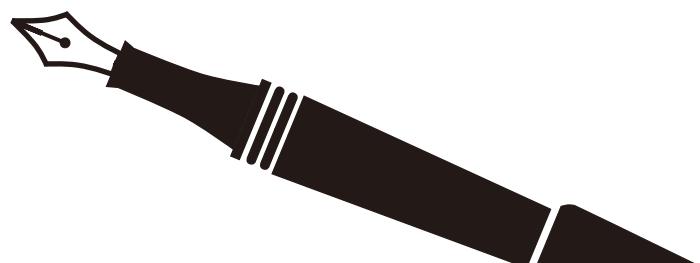
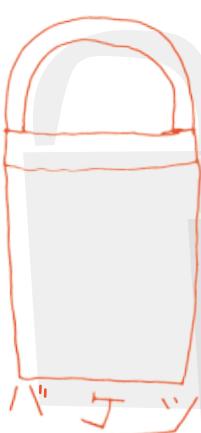
下方社会的比較 (Downward social comparison) といい、自分よりも優れていると思われるものと比べることを、上方社会的比較 (Upward social comparison) といいます。

上方社会的比較は、スポーツや勉強の競争心が思い当たりますが、もっとい暮らしがしたいとか、憧れからのがんばりなどもこれにあたるかもしれません。逆に、下方社会的比較は、セルエスティームが低く、投げやり、あきらめなどとイメージが重なります。そして、それに比べれば自分はまだいい方だと、もっと下がいると思つたりします。

利用者のみなさんも、もちろん例外ではありません。帰宅できる人できない人、外出の回数、グループホームへの移行、個人の持ち物など様々な事柄で比較します。しかし、おしなべて下方社会的比較です。上方社会的比較はなかなか起きず、残念ながらそのことが生きる動機づけにはならないのです。

もつと良好な暮らしにせねば、うらやましがられる生き方に。少なくとも「同じなんだね」にしなければ、どこかの放送局で垂れ流されているような「気の毒な障害者」「障害者はかわいそう」感は、なくならない。』

園長 宮本浩史



さやま園には女子力の高い方がたくさんいます。
こだわりのおしゃれポイントを今回はご紹介したいと思います。

さやま園 女子トーク PART2 「おしゃれ」

fashion check!



POINT



POINT

橋かをるさん

『ねえちゃん、ねえちゃん、私はこれが大好きなんだよ。』と、見せてくれたのは十字架のネックレス。肌身離さずお風呂の時も着けています。着こなしのポイントは、関西風。

糸岡真弓さん

『私はかわいくないの』と言いながら、ピアノのレッスン、外出の時にはお化粧とアクセサリーを忘れない女子力の高さ! そして、ヘアアレンジもお手の物です。

高橋伸江さん

見せて歩いて自慢するのはヘアピンと腕時計。腕時計は大切にするあまり洗濯に出してしまうので、時々代替わりします。



POINT



瀬戸千万子さん

真っ白な髪が印象的。『私もきれいな白髪になりたい』と、髪を染めるのをやめ、見事な白髪に。日本人で真っ白になれる人は極僅かだそうです。

羽賀敦子さん

こちらが、その憧れの白髪。



西川弘美さん

着替える回数は、中世の貴族並み。なぜ? 『なんとなく』



にやりほっと

『にやりほっと』は、イキイキと働く職場作りをテーマにした研修で生まれた。

「仕事をしていて、どんな時にやりがいを感じますか。」の問いに、「利用者の笑顔を見たとき」、「ほっこりするエピソードがあったとき」、「一緒に働く職員のいい支援を見たとき」などの意見が挙がった。

さやま園にはたくさん的人がいる。利用者も職員も合わせれば200人ほど。日本の中で一番小さな村よりも人がいる。それと比例してか、多くのやりがいを感じるエピソードがある。しかし、情報を共有することができる職員会議や毎朝の連絡会では、利用者の体調不良やヒヤリ・ハットなどが報告される。残念なことに多くのやりがいを感じるエピソードは皆に知れ渡ることがないのだ。

そこで考えられたのが『にやりほっと』。利用者や職員の“にやつ”としたり“ほつ”としたエピソードを募り、発信することで、職員の心と体も温めてくれる企画である。これは支援をする準備体操のようなものだと思う。職員の心と体がほぐれていなければ、よい利用者支援はできないのである。

お気づきの方もいるかもしれないが『にやりほっと』は『ヒヤリ・ハット』を捩った用語だ。ヒヤリ・ハットとは、ヒヤッとしたことやハッとしたことである。ハイインリッヒの法則が「1件の重大な事故の影に29件の軽度事故と、300件のニアミスが存在する」と示していることから、重大な災害や事故の発生を未然に防止する活動として、ヒヤリハットの分析が福祉施設などではよく行われている。

それを捩ったにやりほっと。300件のにやりほっとが集まるときやま園にはどんなことが起こるのだろう。



職員が「にやりほっと」エピソードを書き留め、みんなで共有できる「にやりほっとコーナー」。
日々新しいエピソードが貼られていきます。



「にやりほっと」な話を一つご紹介

A子さん

A子さんは素敵な絵を描く。小さなシルエットを一つ一つ丁寧に。ころんとしたフォルムの可愛らしい絵。さやま園に来ているデザイナーさんの目にもとまった。

「何の絵を描いているのですか?」デザイナーさんがAさんに尋ねた。思い返してみれば何の絵を描いているのか本人に確認したことがなかつた。「くじら!・・・日本!!・・・」と答えて行き、最後の方で花瓶のような絵を「これは?」と聞くと「かんちょう!」「ん・・・?かんちょう?」



くじら	シルエット
ぶどう	シルエット
Tシャツ	シルエット
日本	シルエット
ひも	シルエット
葉っぱ	シルエット
こんぶ	シルエット
笹の葉	シルエット
カエル	シルエット
キャベツ	シルエット
バナナ	シルエット
オレンジ	シルエット
いよかん	シルエット
いちご	シルエット
さつまいも	シルエット
フルーツポンチ	シルエット
アメ	シルエット
カプリコ	シルエット
ちゅうちょ	シルエット
かんちょう	シルエット
じゃがいも	シルエット
パン	シルエット
ゾウ	シルエット
女の子	シルエット

DAY ACTIVITY REPORT

日中活動レポート 陶芸特集ページ

『作り手の個性が生きる焼き物の世界』

今回は、2年前に再開した陶芸活動を紹介していきます。

週に3日、講師を迎えていろんな作品を作ってきました。

食器、花瓶、ペンダント、ランプシェード、季節がわりの置物、ブローチなど。。。

使用する土の種類やこね方、釉薬（ゆうやく）の使い方、焼く温度など、さまざまな要素が焼き上がりに影響します。陶芸の魅力は作り手の個性を作品に反映することができ、土に触れることで心身の癒しやストレス発散にもつながります。

東京都障害者総合美術展や、多摩六都『ぴゅああーと展』でも入選し、作品づくりの楽しさを感じることができました。

講師からのメッセージ

◆講師からのメッセージ 吉川 武弘

陶芸活動に携わってから2年目になります。当初は利用者の方々がどんなものを作りたいのかわかりませんでした。以前に陶芸活動をされていた方は、壺、茶碗、コップなどを作られていたそうで、創造的なものはあまりありませんでした。今は、タタラ造り（粘土を板状に伸ばして造る）で、平面的なものから立体的なものまでさまざま挑戦しています。陶芸活動を行うことで、さやま園の方も地域の方も喜んでいただけるように進めていきたいと思っています。作品がひとつずつ出来上がる喜びが、活動の楽しみになればと思います。





● ぴゅああーと展に入選した陶芸のランプシェイド

GALLERY



びゅああーと展に入選者と行ってきました。展示会場に飾られた自分の作品を誇らしげに鑑賞する皆さん。

職員のつぶやき

『りんごにチーズ』

マイブームってありませんか？

私は今、りんごにチーズを挟んで食べるのがブームです。考案は父（たぶん）。朝食と一緒に食べた時に勧められ、怖々食べてみたら『こりやあ癖になる』生のりんごを薄めにカットしチーズを挟むだけで超簡単！ オススメです。

その前のブームは、食パンにオリーブオイル。毎朝食べたくなり、お腹もスッキリスマーズです。カリッとさせるためには8枚切りがピッタリ。その前が、ヨーグルトにきな粉。その前は、納豆釜玉うどん。その前は何だったかな？

振り返れば、みんな手間隙要らずの簡単メニューばかり。簡単で美味しいものがあったら教えて下さい。きっとまた、はまってしまします。

生活支援員 笹井恵子

編集後記

冬といえばインフルエンザ。怖いですね。でも、この編集後記を書いている今、さやま園ではまったく流行っていません。このまま春を迎えるを。さあ！手洗い、うがいで予防・予防です！

発行元：指定障害者支援施設 さやま園

発行責任者：宮本浩史

住所：〒189-0024 東京都東村山市富士見町2-7-13

TEL : 042-391-3275 • FAX : 042-391-3276

お知らせ

*サロン・すまいる

毎月ブタレーヌやクッキー、ブラウニーなどを販売しています。

日時：毎月第4木曜日

場所：東村山市富士見町 第3万寿園

詳細はさやま園 サロン・すまいる担当までお問い合わせください。

行事

《報告》

10月：さやま園祭

12月：クリスマス会

1月：新年会

2月：節分

《予定》

3月：ひな祭り・春のつどい

I am
SAYA-MAN



さやま園のホームページ

<http://www.sayamaen.com>

ブログ

<http://temae2016.jugem.jp/>

